

◇ 行事報告 ◇

7月18日(木) 摩利支天月例祭

摩利支天月例祭を執行しました。

堂内では、仏教の修行の一つである五種法師(ごしゅほっし)について話がありました。「法華経」法師品に説く、修行者の五つのあり方で、1.「受持(じゅじ)」仏の教えを深く心に信じもちつづけること。

2.「読(どく)」経典を黙読したり発声したりして読むこと。3.「誦(じゅ)」経典の意味を理解し、諳んじて読経すること。4.「解説(げせつ)」仏の教えを正しく人に教え、説くこと。5.「書写(しょしゃ)」教えを広めるためにはお経本が必要です。印刷技術が無い時代には書写が非常に重要でした。皆さんもお経本を大切にしましょう。とお話がありました。この五種法師は「神力品第二十一」にも出てまいります。

又、摩利支天堂では8月に金運が上がる日(申月の辰の日に大黒様に銭をお供えすると良いという秘法があります。本年は11日・23日・9月4日)があり、大黒天へ500円をお供えしてみても如何でしょうかとお話がありました。



◇ 行事案内 ◇

摩利支天月例祭

9月18日(水) 10月18日(金) 午前10時より執行いたします。

施餓鬼会

9月20日(金) 午後1時より執り行います。本年は脇本歯科の駐車場は使用出来ませんので、**境内の駐車場のみ**となります。お車でお越しの方はご承知おき下さい。また、施餓鬼供養のお申し込みは**8月20日まで**とさせていただきます。まだの方は、**早めにお申し込み**ください。なお、塔婆を申込された方で、当日参加出来ない方は、翌日9月21日(土)は終日お寺に居りますので、お越し下さい。それ以降は、ご連絡のうえお越しいただきますようお願いいたします。